

リリースノート

EFI™は、Fiery® proServerとFiery XF 7.1のリリースを発表します。この最新のリリースは、EFIソフトウェアメンテナンスおよびサポート契約（SMSA）またはEFI Enhanced Service Program（ESP）が適用されるFiery proServerソフトウェアまたはFiery XFを使用するすべてのユーザーに無料で提供されます。

ハイライト：

- 新しいFiery proServer Premiumはハードウェアアクセラレーションによりパフォーマンスが2倍向上
- 64ビット準拠のアプリケーションとユーティリティ
- Agfa、Canon、Digitech、Durst、EPSON®、Fuji、HP、Inca、Mimaki、Océデバイス対応の新しいプリンタードライバが新たに70以上
- さらに生産性を高める最新のEFIプリンタードライバ
- カラー、生産性、ユーザービリティ、および統合性の改善

新しいFiery proServer Premium：

- 新しい7.1 Fiery proServer Premiumのプラットフォームは、パワフルなGPUハードウェアアクセラレーションを搭載し、EFIの新しいFAST DRIVEプリンタードライバを採用して、RIPpingの2倍のパフォーマンスを実現しています。
 - EFI FAST DRIVEプリンタードライバは次のプリンターに使用できます：
 - EFI Pro 32r
 - EFI VUTEk 3r
 - EFI VUTEk 3r+
 - EFI VUTEk 5r
 - EFI VUTEk 5r+
 - EFI VUTEk GS-Series
 - EFI VUTEk GS2000 Pro
 - EFI VUTEk GS2000LX Pro
 - EFI VUTEk GS2000LX Pro UD
 - EFI VUTEk GS3250 Pro
 - EFI VUTEk GS3250r
 - EFI VUTEk GS3250r Pro
 - EFI VUTEk GS3250LX Pro
 - EFI VUTEk GS3250LX Pro UD
 - EFI VUTEk GS3250LXr
 - EFI VUTEk GS3250LXr Pro
 - EFI VUTEk GS5250LXr Pro
 - EFI VUTEk GS5500LXr Pro
 - EFI VUTEk GS5500LXr Pro UD
 - EFI VUTEk GSr
 - EFI VUTEk H2000 Pro
 - EFI VUTEk H100 Pro F4
 - EFI VUTEk H100 Pro
 - EFI VUTEk H125 Pro F4
 - EFI VUTEk H125 Pro
 - EFI VUTEk HSr Pro
 - EFI VUTEk LX3 Pro

- EFI VUTEk QS2 Pro
- EFI VUTEk QS3 Pro
- EFI VUTEk TX3250r
- EFI VUTEk h3
- EFI VUTEk h5
- EFI Matan 3
- EFI Matan 5
- EFI Quantum 3
- EFI Quantum 5
- EFI QuantumFlex

新しいプリンタードライバー :

- Agfa
 - Agfa Anapurna FB2540i LED
 - Agfa Anapurna H2050i LED
 - Agfa Anapurna H2500i LED
 - Agfa Anapurna H3200i LED
 - Agfa Anapurna M2050i
 - Agfa Anapurna M2500i
 - Agfa Anapurna M2540i
 - Agfa Anapurna M3200i
 - Agfa Anapurna RTR3200i LED
 - Agfa Avinci DX3200
 - Agfa Jeti 3022 Titan S/HS
 - Agfa Jeti Ceres
 - Agfa Jeti Mira MG2716 LED
 - Agfa Jeti Mira MG2716 S/HS
 - Agfa Jeti Mira MG2732 S/HS
- Canon
 - Canon imagePROGRAF TM-200
 - Canon imagePROGRAF TM-5200
 - Canon imagePROGRAF TM-205
 - Canon imagePROGRAF TM-5205
 - Canon imagePROGRAF TM-300
 - Canon imagePROGRAF TM-5300
 - Canon imagePROGRAF TM-305
 - Canon imagePROGRAF TM-5305
- Digitech
 - Digitech RetroJet



- Durst
 - Durst Alpha 180RT
 - Durst Rho 312R
 - Durst Rho 312R Plus
 - Durst Rho 512R Plus
 - Durst Rhotex 180RT
 - Durst Rhotex 325
- Epson
 - Epson SureColor SC-F9300
- Fuji
 - Fuji Acuity F66
 - Fuji Acuity F67
 - Fuji Acuity Select 24
 - Fuji Acuity Select 26
 - Fuji Acuity Select 28
 - Fuji Acuity Select HS 36
 - Fuji Acuity Select HS 38
 - Fuji Acuity Select HS X36
 - Fuji Acuity Select HS X38
 - Fuji Acuity Select X24
 - Fuji Acuity Select X26
 - Fuji Acuity Select X28
- HP
 - HP DesignJet Z6 RGB
 - HP DesignJet Z9 RGB
 - HP DesignJet T1200
 - HP Latex 3200
 - HP Latex 3600
 - HP Latex 3800
 - HP Scitex FB550
 - HP Scitex FB750
 - HP Scitex XL 1500 2.2m 4C
 - HP Scitex XL 1500 2.2m 6C
 - HP Scitex XL 1500 3.2m 4C
 - HP Scitex XL 1500 3.2m 6C
 - HP Scitex XL 1500 5m 4C
 - HP Scitex XL 1500 5m 6C



- Mimaki
 - Mimaki UJF-3042 II
 - Mimaki UJF-6042 I
- Inca
 - Inca Spyder X
- Océ
 - Océ Arizona 1240 GT
 - Océ Arizona 1240 XT
 - Océ Arizona 1260 GT
 - Océ Arizona 1260 XT
 - Océ Arizona 1280 GT
 - Océ Arizona 1280 XT
 - Océ Arizona 2240 GT
 - Océ Arizona 2240 XT
 - Océ Arizona 2260 GT
 - Océ Arizona 2260 XT
 - Océ Arizona 2280 GT
 - Océ Arizona 2280 XT
 - Océ Arizona 6160 XTS

最新のプリンタードライバー：

- 最新のドライバーは次のようなプリンターのパフォーマンスを向上します：
 - EFI VUTEk 3r, 3r+, 5r, 5r+
 - EFI Pro 32r
 - EFI Matan 3, 5
 - EFI Quantum 3, 5
 - EFI QuantumFlex

バージョン7.1と7.0を比較すると、単一ジョブの処理は平均20%速くなり、ネストされたジョブは平均10%速く処理します。

注意：これらの改善を確認するには、FAST DRIVEプリンタードライバーを選択してください。これらの改善はFleryプラットフォームに関係なく見られます。

- 最新のEFIドライバーは、これらのドライバーのスイッチが自動でオンになるSkip Whiteにも対応しています。Skip Whiteプリンターの機能は次のプリンターで使用できます：
 - VUTEk h3, h5
 - VUTEk 3r+, 5r+

注意：FAST DRIVEプリンタードライバーを選択して、Skip Whiteの機能を有効にする必要があります。

生産性の改善：

- 今回、印刷の一方方向性/双方向性の選択は、従来の「プリンター」ペインではなく、「サーバーマネージャー」の「メディア」ペインにあります。デフォルトでは、この設定をキャリブレーション（EPL）から読み込みますが、ユーザーは、ジョブごとに、または各メディアごとに、簡単に上書きすることができます。
- ユーザーはタイルを回転、配置、位置揃え、分割することができます。
- ユーザーはタイルごとに最大180°まで回転することができ、新たに追加されたマウス右ボタンのコンテキストオプションで、この機能が使いやすくなっています。



- サーバーマネージャーでの単一ジョブの最小メディア消費設定が再び利用可能になっています。拡大縮小を適用する場合、拡大縮小後にこの回転が算出されます。
- PDFおよびTIFF「プリンター」で「メディア」のコンセプトをサポートしています。
- ユーザーはコンテキストメニューからネストされた子ジョブを位置揃えすることができます。
- 0 mmの垂直線に対応するFOTOBA WRエントリーが再び利用可能になっています。
- ユーザーはジョブ内でグロメットマークとカットマークを組み合わせることができます。
- Colexカッター用バーコードのサポート：
 - 新しいOXF (Optiscout eXchangeフォーマット) のサポート
 - OptiScout Prepare 8を使用したColex SharpCutモデル用バーコードのサポート
 - OptiScout OXF Regmarkカットマーク、降順タイプのマークのサポートはバージョン7.1の後に追加されます。

カラーの改善：

- Fiery XFのダイナミックレンダリングインテント機能により、知覚もしくは相対カラーメトリックレンダリングインテントのどちらかを自動で選択して、最高の色域マッピング結果が出ます。Fiery XF 7.1では、相対カラーメトリックがBPCレンダリングインテントを搭載した新しい相対カラーメトリックに刷新され、仕上がりがより一層良くなりました。
- ユーザーは、PDFファイルに定義されているように、混合色空間の透明度を無視する選択ができます。デフォルトでは、Adobe®で推奨しているように、混合色空間の誤設定によるカラーシフトを避けるため、チェックボックスが無視する設定になっています。

ユーザビリティの改善：

- ジョブの回転およびジョブ出力サイズのいずれも、ジョブセンターのジョブ概要に表示されます。
 - この情報はJob Editorでジョブを開けば利用可能になります。
 - ネストされたジョブのネスティング全体の出力サイズは表示されますが、子ジョブのサイズは表示されません。
- Fiery Server ManagerアプリケーションおよびFiery Job Editorのヘッダーには、選択したサーバーのコンピューター名とIPアドレスが表示されます。これは特に接続されたサーバーを複数管理しているユーザーに有用です。
- メディアサイズの修正に関して、ターゲットと実際の値との間に依存性はありません。値の調整が簡単になりました。
- メディアとワークフローはどちらもアルファベット順で数値的にサーバーマネージャーに一覧表示されます。これは管理するメディアとワークフローの多いユーザーには特に重要です。
- 次のプリンターのHP特殊設定タブでユーザビリティを改善しています：
 - HP DesignJet L25500 HT
 - HP DesignJet L26500 HT
 - HP DesignJet L28500 HT
 - HP Latex 260
 - HP Latex 280
 ユーザーは、簡単にすべての値をキャリブレーション (EPL) 値にリセットして、HPプリンターのデフォルト値をロードすることができます。

統合性の改善：

- Fiery XF 7.1、EFIプリンターを介して次の高度なデバイス機能と通信することができます：
 - インクの種類
 - ドットのサイズ
 - 印刷モード
 - ハーフトーン
 注意：これにより、将来のEFI Pace™およびEFI MarketDirectストアフロントバージョンでこれらのジョブパラメーターを使用することができます

64ビット準拠：

- 次のアプリケーションおよびソフトウェアのコンポーネントは現在64ビット準拠です：
 - Fiery XF 7.1サーバー
 - Fiery Color Profiler Suite 5.1
 - Fiery Color Tools
 - Fiery Color Editor
 - Fiery XF Universal Driver
- 例外：
 - Fiery Color Verifier（32ビットを保持）

使用状況とアップグレード：

- Fiery XF 7.1インストーラーはフルインストーラーとして、アップグレードインストーラーが含まれています。インストールはソフトウェアのダウンロードまたはDVDから行うことができます。Fiery XF 7.1は次の3つのインストーラーで構成されています。
 - EFI Fiery XF 7.1サーバー（Windows）
 - EFI Fiery Command WorkStation 6.3（Windows）
 - EFI Fiery Command WorkStation 6.3（macOS）
 Fiery Command WorkStation 6.3はFiery XF 7.1での動作に必要なバージョンですので注意してください。
- バージョン7.0から7.1へのオンラインアップグレードはいくつかの簡単な手順で完了できます。詳細については[7.1の新機能のビデオ](#)をご覧ください。
- アップグレードする前に、次の点にご注意ください。 Fiery XF 7.1は、重要なアップグレードです。アップグレードプロセスの一環として、すべての設定とプロファイルはバックアップに保存され、7.1をインストールした後に自動的に復元されます。その際、印刷ジョブは含まれません。7.1とFiery Command WorkStation 6.3にアップグレードした後に、ユーザーがすべてのジョブを復元する場合は、7.1のインストールを始める前に、[EFIコミュニティの記事](#)に従ってチケットバックアッププロセスを行う必要があります。
 1. Fiery proServerまたはFiery XFをお持ちで、Fieryソフトウェアの使用許諾契約書が適用されるお客様は、Fiery Command WorkStationの使用状況通知をご覧ください。
 2. ユーザーはFiery XF 7.1をダウンロードして、Fiery Server Controlアプリケーションからアップグレードできます。
 3. 「続行するにはライセンス（LAC）を7.1にアップグレードする必要があります」という警告メッセージが表示されます。
 4. このメッセージを承認したユーザーはオンラインライセンス管理ページに進みます。
 5. 次に「アップグレード」ボタンをクリックしてライセンスをバージョン7.1に更新してください。
 6. すると、サーバーデスクトップの「EFI Downloads」フォルダー内の「Fiery XF 7.1 setup」からバージョン7.1へのアップグレードをインストールできます。
- Fiery XFをお持ちで、EFI ソフトウェアメンテナンスおよびサポート契約（SMSA）または Enhanced Service Program（ESP）が適用されるユーザーは、追加料金なしでアップグレードできます。
- Fiery製品にはEFIソフトウェア契約が適用されないため、EFIの代理店またはEFI公認の再販業者が、所有しているFiery製品に基づいて利用可能なFieryアップグレードやEFIソフトウェア契約オプションを提供します。
- EFIソフトウェアの契約状況については、fierywideformatsupport@efi.comまでお問い合わせください。

ソフトウェアメンテナンスおよびサポート契約（SMSA）およびEFI Enhanced Service Program（ESP）

Fiery proServerとFiery XF用のEFIソフトウェアメンテナンスおよびサポート契約（SMSA）とEnhanced Service Program（ESP）契約では、機能、改善箇所、修正箇所、および最新のプリンタードライバーの継続的に提供します。上記の契約のいずれかが適用されているFiery Softwareを所有しているすべてのカスタマーがFiery XF 7.1を無料で使用できます。

詳しくは、お近くのFiery proServerまたはFiery XFディーラーにお問い合わせるか、
www.efi.com/fiery-for-inkjetを参照してください。

EFIの統合されたソリューションポートフォリオにより、生産性が高まり、ボトムラインが上がります。詳しくは、
www.efi.comを参照してください。

